

ICカードの利便性を低価格で実現する

カード形状のICタグ（廉価版ICカード）用カードプリンターの販売を開始
（国内初、ISO15693準拠）（本型カードプリンター）



トッパン・フォームズ株式会社（以下：トッパンフォームズ、本社：東京都港区、代表取締役社長：秋山正法）と株式会社トッパン・エヌエスダブリュ（以下：トッパンNSW、本社：東京都文京区、代表取締役社長：多田芳昭）は、カード形状のICタグ（ISO15693準拠、以下：廉価版ICカード）へのエンコード機能を標準で搭載した、国内初のカードプリンタを開発しました。2005年10月から販売を開始いたします。

本カードプリンタが開発されたことにより、コストや手間などの問題でICカードの採用が遅れていた中小事業者に普及する可能性が高まります。

プリンタ製造は、株式会社メディング（本社：徳島県板野郡、代表取締役社長：玉村敏明）が担当します。

背景と狙い

昨今、個人情報保護法や社会的要請もあり、社員証や学生証にICカードを採用し、情報セキュリティに取り組む企業や学校、塾などが増えてきています。しかし一方で、導入を検討したものの、費用や時間、手間から採用を見合わす企業や学校も多々あります。

一般のICカード（ISO14443準拠など）は複数のアプリケーションが搭載可能で、高いセキュリティを有しているため、カードやカードプリンタ（発行機）、システム構築に、費用や時間、手間がかかり、中小の事業所では大変な負担となっていました。

